

宅配ドライバーのための交通安全管理情報誌

SCRUM

みんなでSCRUM組んで無事故無違反をめざそう

訃報：平成13（2001）年9月以来副理事長を務められました宮下雅光氏が令和6年12月1日、間質性肺炎のために急逝されました。謹んで哀悼の意を表しますとともに、これまでの並々ならぬ御尽力に対し心から感謝を申し上げます。

目次

- 令和6年度定時総会開催 1
- 令和5年度総括理事会開催
..... 5
- 第25回SDAセーフティ
コンテスト開催..... 7
- 第21回警視庁・SDA共催
安全運転競技大会開催...12
- NECネクサソリューションズ㈱が
ASPICクラウドアワード
社会貢献賞を受賞.....15
- 各地の実技・座学講習会
実施状況.....16
- 令和5年度の講習会
実施結果.....22
- 社会貢献活動.....23
- 令和6年度無事故無違反
運動参加状況.....26
- 社内教育に資するため
交通安全教育動画を
ホームページに掲載.....26
- 全日本デリバリー業
安全運転協議会会員一覧表
.....27
- 全日本デリバリー業
安全運転協議会の概要...28

令和6年度定時総会開催

令和6年6月11日（火）14:45から、海運クラブ（東京都千代田区平河町海運ビル）において、55名の出席者を得て、令和6年度定時総会、理事会、評議員会を開催した。

審議開始に先立ち、公務のために懇親会を欠席されることになった、経済安全保障担当大臣 科学技術政策担当大臣（当時）衆議院議員 高市早苗先生の祝電を披露した。

次いで令和6年4月1日付で宅配外賛助会員として入会した㈱ディ・クリエイトの加藤万砂也（かとう・まさや）COOが挨拶し、同年5月1日付で事務局入りした内海浩（うつみ・ひろし）

事務局長が挨拶した。総会においては、当初、入谷評議員による基調講話が行われ、令和5年度事業実績報告に続き、警視庁交通部交通総務課 菊池係長から、東京都セーフティドライブ・コンテストで優秀な成績を取めた㈱ストロベリーコーンズ、㈱ドミノ・ピザ ジャパン、㈱ライドオンエクスプレスHDに対して警視庁交通部長感謝状が伝達され、同係長から講評を頂いた。また、当協議会も感謝状を受領した。次いで、浅野理事長から全国で無事故無違反を達成した7社の各1チームに対して理事長表彰状が授与された。次に、同年6月で木村監事が4年間の勤務を終えて退任することになったため、㈱ビッグベアーズフーズサービス代表取締役社長 魚本法一（うおもと・のりかず）氏の監事就任が総会で承認された、また、江見理事、佐藤理事、村川理事、松村監事が再任され、理事会において、入谷評議員、比嘉評議員が再任された。また、10分間の休憩後、警察庁交通局 交通企画課 成田課長補佐、自動車安全運転センター 川上業務部長、(公財)日本交通管技術協会 濱田業務課長、(公財)暴力団追放運動推進都民センター 増田業務執行理事兼事務局長の指導講話があり、17:00にすべての審議を終了した。





(株)ディ・クリエイト 加藤 COO の挨拶



入谷評議員の基調講話



菊池係長による(株)ストロベリーコーンズへの警視庁交通部長感謝状の伝達



菊池係長による(株)ドミノ・ピザ ジャパンへの警視庁交通部長感謝状の伝達



菊池係長による(株)ライドオンエクスプレス HD への警視庁交通部長感謝状の伝達



菊池係長の講評



浅野理事長による(株)セルートへの賞状の授与



浅野理事長による(株)フォーシーズへの賞状の授与



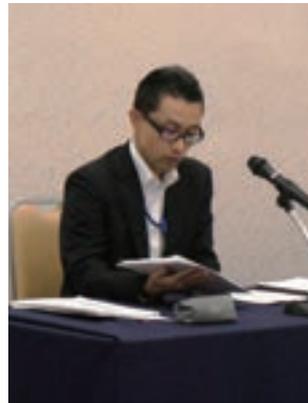
浅野理事長によるポケットフーズ(株)への賞状の授与



浅野理事長による(株)ワイズテーブルコーポレーションへの賞状の授与



松村監事の意見書発表



成田課長補佐の講話



川上業務部長の講話



濱田業務課長の講話



増田業務執行理事兼
事務局長の講話

総会終了後、懇親会開始までの間、2階ロビーにおいて、(株)シゲオーと(株)オルセンの製品展示が行われた。



(株)シゲオーの製品展示



(株)オルセンの製品展示

●懇親会の模様

会員・事務局39名、来賓23名の出席のもと、17：30から懇親会を開催した。先ず浅野理事長の開会挨拶ののち、警察庁交通局 早川智之（はやかわ・ともゆき）局長に祝辞を頂き、佐藤理事の乾杯の音頭で会食が開始された。

その後、江見理事、内海事務局長が挨拶を行い、18：55に故宮下副理事長による中締め挨拶が行われ19：20に懇親会を終了した。



役員によるお出迎え



浅野理事長の挨拶

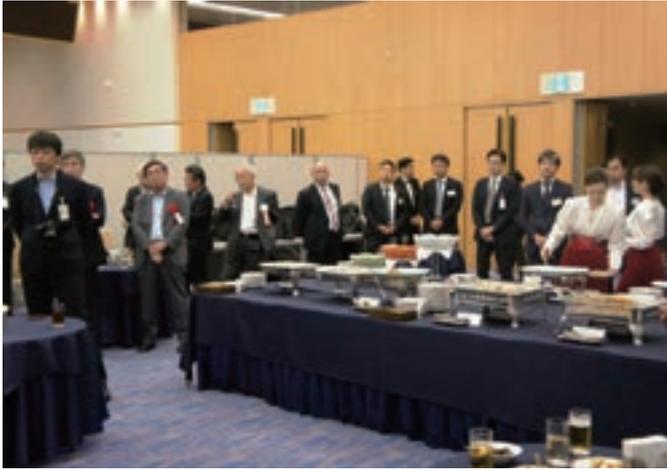


早川交通局長の祝辞



佐藤理事の乾杯の音頭





江見理事の挨拶

故宮下副理事長の中締め挨拶

令和5年度 総括理事会開催

令和6年3月13日（水）15：00～16：30、（一社）日本倶楽部（千代田区丸の内3-1-1）大会議室において、警察庁交通局交通企画課 尾野課長補佐、自動車安全運転センター 鈴木業務課長、佐々木評議員御臨席のもと、26名が出席して、令和5年度総括理事会を開催した。会議に先立ち、同年4月1日に入会予定の(株)ディ・クリエイトから自社紹介と交通安全ビデオのプレゼンテーションが行われた。



議長の浅野理事長



会議では、警察庁交通局交通企画課 尾野課長補佐、自動車安全運転センター 鈴木業務課長から指導講話を頂いた。議事の審議が終了したところで、3月31日付で退職する浅原事務局長が挨拶を行い、次いで、佐々木評議員からむすびの講話を頂き、最後に故宮下副理事長が閉会挨拶を行ってすべての予定を終了した。



尾野課長補佐の講話



鈴木業務課長の講話



浅原事務局長の退任挨拶



佐々木評議員のむすびの講話



故宮下副理事長の閉会挨拶



第25回 SDA セーフティコンテスト開催

令和6年9月7日（土）09：20～16：50、自動車安全運転センター安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）で第25回SDAセーフティコンテストが開催された。名誉なことに、今回も自動車安全運転センターとの共催、茨城県警察本部・（一財）全日本交通安全協会後援による開催となった。

開会式に先立ち、前経済安全保障担当大臣 衆議院議員 高市早苗先生からの祝電が披露され、次いでSDA評議員 元皇宮警察本部長 笠井聰夫先生とSDA評議員 弁護士 帝京大学教授 佐々木知子先生からの祝電が披露された。

開会式においては、故宮下副理事長が開会挨拶を行ったのち、安全運転中央研修所 矢崎研修部長が共催者挨拶をされ、警察庁 交通局交通企画課 成田課長補佐、茨城県警察本部交通部 平井管理官から祝辞を頂いた。



開会挨拶 故宮下副理事長



共催者挨拶 安全運転中央
研修所 矢崎研修部長



祝辞 警察庁交通局
交通企画課 成田課長補佐



祝辞 茨城県警察本部交通部
平井管理官

参加選手数は45名（うち初参加12名、個人総合優勝経験者4名、女性選手5名）であった。



開会式終了に伴い相互に礼



学科競技

会員別出場者数

No.	会社名	チーム等名	選手数
1	(株)ストロベリーコーンズ	ナポリの窯A	4
		ナポリの窯B	3
		ナポリの窯C	4
2	(株)フォーシーズ	柿家すし	3
		ピザーラA	4
		ピザーラB	4
		ピザーラC	5
		個人総合優勝経験者	1
3	(株)ライドオンエクスプレス ホールディングス	銀のさらA	4
		銀のさらB	5
		銀のさらC	5
		個人総合優勝経験者	3
合 計			45

注:個人総合優勝経験者は4名による個人戦



法規走行競技



中低速車両感覚走行競技



車両点検競技

●白バイの模範演技

採点・集計の時間を利用して、中央研修所の教官5名による白バイの模範演技が披露された。



●表彰式前の様子

表彰式前に(株)カクヤス及び(株)フォーシーズから無償提供された軽食をつまみながら健闘を称え合った。



●表彰式

表彰式では、先ず村川理事による部門賞及び個人総合の表彰が行われ、次いで、浅野理事長により、団体総合準優勝及び同第3位の表彰が行われたのち、団体総合優勝チームに対して、矢崎研修部長により表彰状及び優勝旗の授与、浅野理事長により優勝杯の授与が行われた。



個人総合入賞者



団体総合優勝チーム

法規部門	順位	氏名	チーム名
	第1位	廣田 達也	銀のさらC
	第2位	寺沢 淳一	銀のさらB
	第3位	五十嵐哲弘	ピザラーC

新人部門	順位	氏名	チーム名
	第1位	岡田 互平	銀のさらB
	第2位	吉村 富伊	ピザラーB
	第3位	山口 雅乃	ピザラーC

個人総合	順位	氏名	チーム名
	優勝	戸邊 隼輔	銀のさらC
	準優勝	廣田 達也	銀のさらC
	第3位	寺沢 淳一	銀のさらB
	第4位	北野 健次	銀のさらB
	第5位	川端 竜治	銀のさらA
第6位	斉藤 愛和	ピザラーA	

課題走行部門	順位	氏名	チーム名
	第1位	木村 和希	ナボリの窯A
	第2位	戸邊 隼輔	銀のさらC
	第3位	川端 竜治	銀のさらA

団体総合	順位	チーム名
	優勝	銀のさらC
	準優勝	ピザラーA
	第3位	銀のさらB

個人総合優勝経験者部門		
第1位	中村 匡宏	銀のさらチーム

選手には協賛企業（NECネクサソリューションズ(株)、(株)ストロベリーコーンズ、(株)フォーシーズ、(株)ライドオンエクスプレスホールディングス）からの記念品が贈呈された。

●閉会式

閉会式では、中央研修所 上原研修統括による総評が行われ、最後に浅野理事長の閉会挨拶が行われて16:50にすべての予定を終了した。



総評 上原研修統括



開会挨拶 浅野理事長



開会式・閉会式の司会者



歡喜に湧く銀のさらチーム

過去の団体入賞チーム

回	開催日	優勝	準優勝	第3位	回	開催日	優勝	準優勝	第3位
1	98.10.10 ～11	団体戦未開催			14	11.10.24 ～25	ピザーラ	ピザ・ カリフォルニア	銀のさら
2	99.9.25 ～26	ドミノ・ピザ	ピザ・ ロイヤルハット	ストロベリー コーンズ	15	12.9.8～9	ピザ・ カリフォルニア	銀のさら	ピザ・ リトルパーティー
3	00.9.16 ～17	ドミノ・ピザ	ストロベリー コーンズ	ピザ・ カリフォルニア	16	13.9.7～8	銀のさら	ピザーラ	ナポリの窯
4	01.9.15 ～16	ドミノ・ピザ	ピザ・ ロイヤルハット	ストロベリー コーンズ	17	14.9.13	ピザーラ	銀のさら	ナポリの窯
5	02.9.21 ～22	ドミノ・ピザ	ピザーラ	ストロベリー コーンズ	18	15.9.10	銀のさら	ピザーラ	ナポリの窯
6	03.9.21 ～22	ドミノ・ピザ	ピザーラ	シカゴピザ	19	16.9.10	ピザーラ	CoCo 壱番屋	銀のさら
7	04.9.25 ～26	ドミノ・ピザ	ピザーラ	ピザ・ カリフォルニア	20	17.9.9	ピザーラ	銀のさら	CoCo 壱番屋
8	05.9.17 ～18	ピザーラ	ピザ・ カリフォルニア	ドミノ・ピザ	21	18.9.8	銀のさら	ピザーラ	ナポリの窯
9	06.8.23 ～24	ピザ・ カリフォルニア	ドミノ・ピザ	シカゴピザ	22	19.9.7	銀のさら	ピザーラ	CoCo 壱番屋
10	07.9.22 ～23	ピザ・ カリフォルニア	ドミノ・ピザ	ピザーラ	23	22.9.3	ピザーラ A	ピザーラ C	銀のさら C
11	08.9.20 ～21	ピザ・ カリフォルニア	ピザーラ	銀のさら	24	23.9.2	銀のさら A	銀のさら B	銀のさら C
12	09.9.19 ～20	ピザーラ	ドミノ・ピザ	ピザ・ カリフォルニア	25	24.9.7	銀のさら C	ピザーラ A	銀のさら B
13	10.9.18 ～19	ドミノ・ピザ	ピザーラ	ピザ・ カリフォルニア					

注：第1回～第13回は鈴鹿サーキット、第14回以降は安全運転中央研修所で開催。2020年及び2021年は新型コロナの影響で中止。

過去の個人総合優勝者

回	開催日	優勝者名	チーム名またはブランド名	回	開催日	優勝者名	チーム名またはブランド名
1	98.10.10 ～11	大谷 仁久	ドミノ・ピザ	14	11.10.24 ～25	野口 清隆	ドミノ・ピザ
2	99.9.25 ～26	常見 孝行	ドミノ・ピザ	15	12.9.8～9	大島 健一郎	銀のさら
3	00.9.16 ～17	南雲 大輝	ドミノ・ピザ	16	13.9.7～8	和田 恭兵	銀のさら
4	01.9.15 ～16	野崎 純	ストロベリーコーンズ	17	14.9.13	小菅 凌	ピザーラ
5	02.9.21 ～22	葉賀 大輔	ドミノ・ピザ	18	15.9.10	小友 俊樹	銀のさら
6	03.9.21 ～22	中村 広幸	ピザーラ	19	16.9.10	池田 慎二	CoCo 壱番屋
7	04.9.25 ～26	平澤 洋幸	ドミノ・ピザ	20	17.9.9	齋藤 嘉丞	ピザーラ
8	05.9.17 ～18	石合 英一	ピザ・カリフォルニア	21	18.9.8	南山 裕之	銀のさら
9	06.8.23 ～24	千頭 淳二	シカゴピザ	22	19.9.7	戸田 悠陽	銀のさら
10	07.9.22 ～23	日比野 康宏	ピザ・カリフォルニア	23	22.9.3	中村 匡宏	銀のさら A
11	08.9.20 ～21	江崎 貴司	ピザ・カリフォルニア	24	23.9.2	岡井 陸	銀のさら A
12	09.9.19 ～20	渡邊 圭	ピザーラ	25	24.9.7	戸邊 隼輔	銀のさら C
13	10.9.18 ～19	野口 清隆	ドミノ・ピザ				

注：第1回～第13回は鈴鹿サーキット、第14回以降は安全運転中央研修所で開催。2020年及び2021年は新型コロナの影響で中止。

第21回 警視庁・SDA 共催安全運転競技大会開催

令和6年10月23日（水）、（一財）東京都交通安全協会後援の第21回警視庁・SDA 共催安全運転競技大会（第21回デリバリー業安全運転競技会）が、警視庁交通安全教育センター（東京都世田谷区喜多見）において開催された。

12：30に開始された開会式では、警視庁交通部交通総務課菊池係長の挨拶ののち村川理事が挨拶を行った。次いで、司会者から当協議会の三塚顧問、内海事務局長が紹介された。参加選手は5社9個チーム・40名（うち初参加20名、総合優勝経験者5名、女性6名）であった。



開会式 (1)



菊池係長挨拶



村川理事挨拶



開会式 (2)

12：40から交通法規学科テストが行われ、13：00から法規走行競技が開始されたが、時折雨が強く降る中、選手、審判員及びスタッフは苦戦を強いられた。応用走行競技が開始されたのは15時頃であった。

参加会社とチーム区分・選手数

No.	会社名	チーム等名	選手数
1	(株)ストロベリーコーンズ	ナポリの窯A	3
		ナポリの窯B	4
		個人総合優勝経験者	1
2	(株)セルート	セルート	3
3	(株)フォーシーズ	ピザーラ・柿家すしA	5
		ピザーラ・柿家すしB	4
		個人総合優勝経験者	1
4	(株)ライドオンエクスプレスホールディングス	銀のさらA	3
		銀のさらB	4
		銀のさらC	5
		個人総合優勝経験者	3
5	(株)ワイズテーブルコーポレーション	ピッツアサルヴァトーレクオモ	4
合 計			40

注：個人総合優勝経験者部門は5名による個人戦



交通法規学科テスト



法規走行競技 (1)



法規走行競技 (2)



応用走行競技 (1)



応用走行競技 (2)

16：25頃に競技を終了し、全員庁舎3階の講堂に集合した。採点集計結果が出るまでの間、警視庁交通総務課交通安全教育係 豊岡係長から二輪車の交通安全に関する講話があった。



応用走行競技 (3)



豊岡係長の講話

表彰式では、菊池係長が団体優勝のピザーラ・柿家すしBチームに警視庁交通部長表彰状を伝達され、副賞を授与された。次いで故宮下副理事長が個人総合の優勝から第6位までの選手に理事長表彰状を伝達し、メダルと副賞を授与した。閉会式では、豊岡係長が講評をされたのち、故宮下副理事長が閉会挨拶を行い、17時頃、成功裡に大会を終了した。今回も(株)カクヤスから飲料の無償提供を受けた。



団体優勝チームに菊池係長が交通部長賞を伝達し、副賞を授与



個人総合入賞者に故宮下副理事長が理事長賞状、メダル、副賞を授与

成 績

団体優勝

ピザーラ・柿家すしBチーム (株)フォーシーズ

池嶋優輔、小澤駿介、松本健太、村井一樹

個人総合

順位	氏名	チーム名
優勝	岡井 陸	銀のさらC
準優勝	池嶋 優輔	ピザーラ・柿家すしB
第3位	山本 秀哉	銀のさらA
第4位	南山 裕之	銀のさらB
第5位	村井 一樹	ピザーラ・柿家すしB
第6位	小澤 駿介	ピザーラ・柿家すしB

個人総合優勝経験者部門

銀のさらチーム

第1位 戸邊 涼介



豊岡係長の講評



故宮下副理事長の閉会挨拶

過去の団体入賞チーム

回	開催日	優勝	準優勝	第3位	回	開催日	優勝	準優勝	第3位
1	第1回～第6回は団体戦未開催				14	17.7.4	銀のさらB	カクヤスA	ワイズテーブル コーポレーションA
7	10.7.12	ドミノ・ピザA	ストロベリー コーンズB	ドミノ・ピザB	15	18.7.18	銀のさらA	銀のさらB	CoCo 壱番屋
8	11.7.25	銀のさらC	ピザーラB	銀のさらA	16	19.7.3	銀のさらB	セルートB	ナポリの窯A
9	12.7.23	ピザーラA	ドミノ・ピザA	ピザ・ カリフォルニア	17	20.11.25	ピザーラ	銀のさらA	ナポリの窯A
10	13.6.24	ナポリの窯A	ピザーラA	ピザーラB	18	21.11.5	セルート	銀のさらB	銀のさらA
11	14.7.14	ピザーラA	ピザーラB	PIZZA SALVATORE CUOMO	19	22.11.2	セルート	銀のさらA	ナポリの窯A
12	15.6.29	銀のさらA	銀のさらB	ピザ・ カリフォルニア	20	23.7.5	ピザーラB	セルート	ピザーラA
13	16.6.21	銀のさらB	銀のさらA	サルバトーレB	21	24.10.23	ピザーラ・ 柿家すしB	銀のさらA	ナポリの窯A

過去の個人総合優勝者

回	開催日	優勝者名	チーム又はブランド名	回	開催日	優勝者名	チーム又はブランド名
1	04.6.7	稲見 拓真	ドミノ・ピザ	12	15.6.29	大塚 康平	ストロベリーコーンズ
2	05.7.19	石合 英一	ピザ・カリフォルニア	13	16.6.21	寺沢 淳一	銀のさら
3	06.6.25	吉野 秀明	ピザーラ	14	17.7.4	金澤 彰裕	銀のさら
4	07.7.9	松井 健輔	ピザーラ	15	18.7.18	中村 匡宏	銀のさら
5	08.7.28	阪田 雅志	すかいらーく	16	19.7.3	篠原 成幸	セルート
6	09.7.6	渡邊 圭	ピザーラ	17	20.11.25	居林 哲平	ストロベリーコーンズ
7	10.7.12	野口 清隆	ドミノ・ピザ	18	21.11.5	赤塚 恭兵	ピザーラ
8	11.7.25	後藤 英一郎	ドミノ・ピザ	19	22.11.2	木村 和希	ストロベリーコーンズ
9	12.7.23	吉岡 史洋	ピザーラ	20	23.7.5	戸邊 涼介	銀のさらA
10	13.6.24	池側 典秀	ピザーラ	21	24.10.23	岡井 陸	銀のさらC
11	14.7.14	北村 幸久	ストロベリーコーンズ				

NECネクサソリューションズ(株)がASPICクラウドアワード 社会貢献賞を受賞

NEC ネクサソリューションズ(株)が、令和6年11月20日、(一社)日本クラウド産業協会(通称 ASPIC)が開催した「第18回 ASPIC クラウドアワード 2024」において社会貢献賞を受賞した。

これは、JVC ケンウッド(株)が提供する二輪車専用の通信型ドライブレコーダーを搭載した「2輪車安全教育支援サービス」が評価されたもの(右の記事は NEC ネクサソリューションズ(株)のホームページから引用)。



各地の実技・座学講習会実施状況

令和6年度は概ね順調に実技・座学講習会を開催し、あるいは合同実技講習会に参加した。

R 6. 4. 8 (月)

- 会 場：豊島自動車練習所 (合同)
- 指 導：警視庁 池袋警察署、第三交通機動隊
(一社) 日本二輪車普及安全協会



警視庁池袋署渡邊交通課長の講話



バイク用エアバッグの展示モデルとなったSDA参加者(右)



R 6. 5. 14 (火)

- 会場・指導：^{てらばる}寺原自動車学校
- 講 話：熊本県警察本部 交通企画課



〈右直事故の危険性を体験〉
高速の対向車に対し、対向車が各自の決めた位置に来たときに右折を開始する。



〈デリバリー時のブレーキング要領〉
水を入れたペットボトルを倒さないようにブレーキングを行い、商品を保護する(右)



車両点検(左)



R 6. 5. 21 (火)

●会場・指導・講話：
ファインモーター
スクール上尾



法規走行 (上・下)



カーブにおけるブレーキングの危険性を
教官が展示



時速20キロ時と時速30キロ時のコーナリングの違いを体験

R 6. 6. 9 (日)

●会 場：府中運転免許試験場 (合同)
●指 導：警視庁 府中警察署
府中交通安全協会
府中二輪車安全普及協会



一本橋に後輪の片方を乗せて走る (上・右)



二輪ライダーと同じメニューをこなす



SDA参加者

R 6. 9. 23 (日)

- 会 場：豊島自動車練習所 (合同)
- 指 導：警視庁 池袋警察署、第三交通機動隊
(一社) 日本二輪車普及安全協会



池袋署
交通課長の講話
(右)



「おじいさん! どうしましたか?」と迫真の演技



慣熟走行 (右)



SDA の参加者及び立会者



R 6. 9. 27 (金)

- 会場・指導：中央自動車学校
- 講 話：岩手県警察本部 交通企画課



イラストを交えたパワーポイントによる講話



上記のイラストに続き「実は車（バイク）も命を奪う危険な物です」というイラストが出てくる。



パイロンスラローム (上)

〈ケーススタディ〉

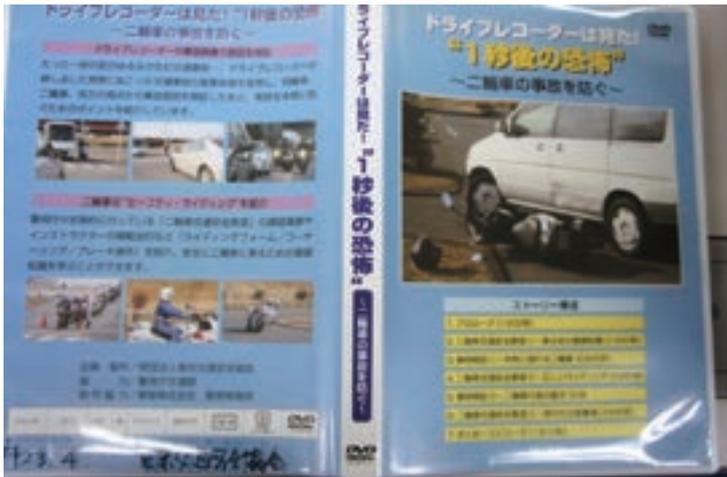
ワンボックスカーの左側から交差点に進入させ、右折しようとする自動二輪車との衝突の危険性を体得させる (右)。



R 6. 9. 27 (金)

●会場：ラヴィドライビング
スクール蒲田

●指導・講話：警視庁蒲田
警察署 交通課



DVD上映 (四輪車のDRによる事故の衝撃映像)

R 6. 10. 16 (水)

●会場・指導：伏見デルタ

●講話：京都府警察本部 交通企画課

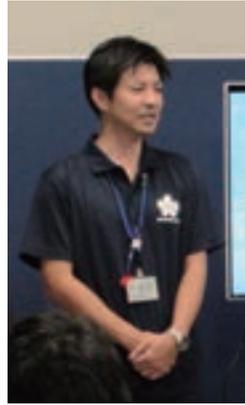


教官のビデオによる危険予知教育

R 6. 10. 17 (木) 自転車実技・座学

●共催：東京都 荒川区

●指導：警視庁荒川警察署 交通課
荒川区 区民生活部 生活安全課



荒川区
池杉生活安全課長の
挨拶



ビデオによる座学教育



荒川区職員による指導



荒川署員による指導



まとめと質疑応答



R 6. 11. 11 (月)

●会場：東福岡自動車学校

●指導：福岡県警察 交通機動隊
(一社)日本二輪車普及安全協会

●講話：福岡県警察本部 交通企画課



バランス走行 (左)



法規走行



デリバリー時のブレーキング要領

R 6. 11. 11 (月)

- 会場：きたがた北方自動車学校
- 指導：北九州市警察部
機動警察隊
- 講話：福岡県警察本部
交通企画課



魚本九州支部長の挨拶 (右)



北九州市警察部機動警察隊教官の挨拶



横断歩道の手前で停車している車両があるときは、必ず渡ろうとしている人があるので、絶対に停車車両の前には出てはいけないという展示 (右)。

R 6. 11. 19 (火)

- 会場・指導：てらばる寺原自動車学校
- 講話：熊本県警察本部 交通企画課



車両点検 (左)
見通しの悪い場所の通過要領 (左下)
シミュレータによる危険予知訓練 (右下)



R 6. 11. 28 (木)

●会場：保土ヶ谷公園 A 駐車場

●指導：神奈川県

保土ヶ谷警察署

神奈川県警察本部

事故防止対策隊

ホワイトエンジェルス



白バイに乗ってバックミラーの死角を確認する。

令和5年度の講習会実施結果

●実技講習会

月/日	都道府県	会場	関係機関	参加者数
4/24	東京	豊島自動車練習所	指導：警視庁池袋警察署、三交機、二普協	10 (合同)
4/24	兵庫	阪神ライディングスクール	指導：同校、講話：兵庫県尼崎東警察署	8
5/15	熊本	寺原自動車学校	指導：同校、講話：熊本県警察本部交通企画課	17
5/22	埼玉	ファインモータースクール上尾	指導：同校、講話：埼玉県警察本部交通総務課	6
7/19	東京	警視庁交通安全教育センター	指導：警視庁交通部 (白転車)	44 (合同)
7/21	広島	沼田自動車学校	指導：同校、講話：広島県警察本部交通企画課	4
8/27	東京	府中免許センター	指導：府中警察署・二普協	1 (合同)
9/26	岩手	中央自動車学校	指導：同校、講話：岩手県警察本部交通企画課	6
10/13	京都	伏見デルタ	指導：同校、講話：京都府警察本部交通企画課	5
11/12	東京	府中免許センター	指導：府中警察署・二普協	1 (合同)
11/13	福岡	東福岡自動車学校	指導：福岡県警交通機動隊・二普協、講話：福岡県警本部	15
11/13	福岡	北方自動車学校	指導：北九州市警察部機動警察隊、講話：福岡県警本部	16
11/20	熊本	寺原自動車学校	指導：同校、講話：熊本県警察本部交通企画課	15
11/20	神奈川	保土ヶ谷公園 A 駐車場	指導：神奈川県保土ヶ谷警察署・ホワイトエンジェルス	5
合 計				153

●座学講習会

月/日	都道府県	会場	関係機関	内 容	参加者数
7/19	東京	警視庁交通安全教育センター	警視庁交通部	自転車の安全管理	44
合 計					44

社会貢献活動

●東京都等の高齢者運転免許自主返納支援活動に参加

警視庁、埼玉県警察本部、神奈川県警察本部及び香川県警察本部などが実施する高齢者運転免許自主返納活動に会員各社が協力した。東京都においては、(株)サンライズサービス、(株)ストロベリーコーンズ、(株)フォーシーズが参加して、免許証を自主返納した高齢者へのサービスの提供を行った。

●岩手県警察本部が実施する高齢者見守り通報制度に参加

岩手県警察本部交通部の要請に基づき、同県内に店舗を有する、(株)ストロベリーコーンズ、日本ピザハット(株)、(株)フォーシーズが高齢者見守り通報活動を行った。

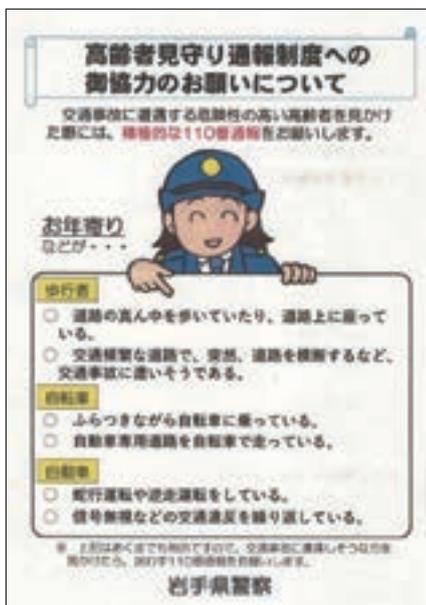
当制度は、急に道路を横断したり、時間的・場所的に不自然な状況で歩いているなど、交通事故に遭遇する危険性の高い高齢者を見かけた際に、110番等により積極的に警察へ通報することによって、高齢者の交通事故防止を図る制度である。

●警視庁交通部のチラシ配布（令和6年8月）

令和6年8月、警視庁交通部の依頼により、(株)カクヤスの「なんでも酒やカクヤス 巢鴨駅前店」が巢鴨警察署管内で交通安全チラシ300部を配布した。

●神奈川県警察本部生活安全部のチラシ配布（令和6年12月）

令和6年12月、神奈川県警察本部生活安全部の依頼で、(株)フォーシーズが同県内において防犯チラシ9千部を配布した。チラシ表の最下部には「※このチラシは、全日本デリバリー業安全運転協議会が配布しました」の注記をしていただき、当協議会の広報活動に協力していただいた。



岩手県警察本部交通部チラシ



神奈川県警察本部生活安全部チラシ（表・裏）



●その他のチラシ配布

警視庁蒲田警察署管内において、令和7年3月末までに(株)ワタミが高齢者向けの交通安全チラシを約1万部配布予定である。また、令和6年中に、(株)ピザ・ロイヤルハットが徳島県交通安全対策協議会から依頼されたチラシ2千部を配布した。

●チラシ・ポスターの会員への配布

令和6年は、内閣府のチラシを春秋の交通安全運動に合わせて春秋各300部、神奈川県交通安全対策協議会の5月の自転車マナーアップポスターを100部、夏の交通事故防止ポスターを100部、年末の交通事故防止ポスターを100部配布したほか、警視庁交通部の「あごひも・プロテクター」ポスターを700部配布した。



内閣府チラシ（8月配布・表）



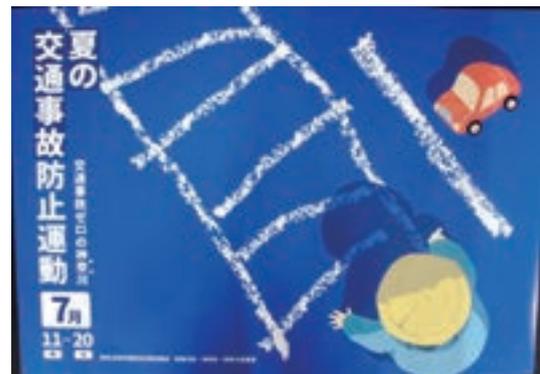
内閣府チラシ（8月配布・裏）



警視庁ポスター（7月配布）



神奈川県交通安全対策協議会ポスター（3月配布）



神奈川県交通安全対策協議会ポスター（5月配布）

●PDF チラシの各会員への送付

内閣府、警察庁交通企画課、警視庁交通部、埼玉県警察本部交通部及び京都府警察本部交通部等のPDF チラシを依頼の都度送信した。

ペダル付き電動バイクについては、「自転車だと思って乗っていた」「免許が必要なバイクなのに自転車と見せかけて登録していた」などの誤った認識を防ぐため、警視庁、埼玉県警察本部、京都府警察本部の各交通部から右のようなPDF チラシの送付を受け、各会員に徹底を図った。特に京都府警察本部交通部からは14頁から成る「パーソナルモビリティ安全利用官民会議のガイドライン」に関する文書のPDFによる送付を受け、会員に送信した。



令和6年11月1日の道路交通法改正により、自転車の「ながらスマホ」及び「酒気帯び運転」が厳罰化された。これを受けて警視庁交通部及び埼玉県警察本部交通部からPDFチラシを受領し、会員に送信した。また、当協会独自にWORDチラシを作成してEメールで配信し、徹底を図った。



警視庁・埼玉県警からのPDFチラシ(表)



警視庁・埼玉県警からのPDFチラシ(裏)



SDA 部内用 WORD チラシ

毎月及び臨時に、神奈川県警察本部及び千葉県警察本部の生活安全部からPDF月報を受領し、各店舗及び会員家族の犯罪抑止に関する意識の向上を図った。



神奈川県警察本部生活安全部からの月報



千葉県警察本部生活安全部からの月報

令和6年度 無事故無違反運動参加状況

当協議会では本運動を平成11年度から一部の地域で開始し、平成19年度から47都道府県で実施している。令和6年度は名誉なことに46道府県の運動に警察庁交通局の後援を頂いた。東京都は5名、46道府県は原則として5名が1個チームで、10月から4ヵ月間（46道府県）又は6ヵ月間（東京都）無事故無違反を競うものである。この運動は当協議会から一人150円の補助を得て、実技講習会に参加する時間的余裕のない会員も、勤務時間外を含め24時間参加できる取り組みである。令和6年度の人数は令和7年1月15日現在の概数。

都道府県	年度		都道府県	年度		都道府県	年度		都道府県	年度	
	05	06		05	06		05	06		05	06
北海道	400	382	千葉	119	164	滋賀	0	5	香川	88	80
青森	15	15	神奈川	409	309	京都	155	120	愛媛	9	15
岩手	30	20	新潟	58	43	大阪	465	419	高知	35	45
宮城	119	143	山梨	20	15	兵庫	198	181	福岡	170	238
秋田	25	15	長野	58	55	奈良	20	20	佐賀	25	10
山形	25	25	静岡	105	123	和歌山	5	5	長崎	23	5
福島	49	45	富山	10	0	鳥取	10	0	熊本	69	50
東京	1,275	1,200	石川	35	29	島根	0	0	大分	48	10
茨城	65	75	福井	0	0	岡山	30	25	宮崎	5	5
栃木	23	25	岐阜	65	59	広島	80	70	鹿児島	25	35
群馬	64	35	愛知	338	333	山口	0	5	沖縄	25	15
埼玉	153	143	三重	80	75	徳島	55	65			

(単位：人)

人数合計	
06年度	4,751
05年度	5,079
前年比	93.5%

過去のチーム達成率は46道府県では令和2年度まで9年連続で向上した。また、令和4年度は初めて80%台を獲得した。東京都においては、令和4年度は初の60%台を獲得した。

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
参加会社数	18	19	16	17	15	15	14	15	14	11	10
参加人数	10,976	11,789	12,043	12,738	11,645	11,336	9,821	12,448	10,129	5,079	4,751
達成率	46道府県	63.1%	63.2%	66.5%	69.7%	70.8%	75.3%	78.4%	77.6%	80.3%	75.1%
	東京都	37.7%	36.8%	46.7%	46.2%	51.9%	53.7%	59.4%	51.2%	64.8%	57.3%

社内教育に資するため交通安全教育動画をホームページに掲載

令和6年4月1日に宅配外賛助会員として入会した(株)ディ・クリエイトとの契約により、事故発生時のドライブレコーダー映像を使用した交通安全教育動画をホームページに掲載し、原付バイク等を使用して宅配業務を行う会員の社内教育に役立てた。

右の写真は、左側を直進していた自動二輪車に、ガソリンスタンドに入るために左折したタクシーが衝突し、二輪ライダーが負傷した事故事例である。

なお、この動画はホームページの「会員の広場」からアクセスできる（会員限定）。



タクシーのドライブレコーダー映像

全日本デリバリー業安全運転協議会会員一覧表

(令和7年1月15日現在)

正会員
(株)カクヤス
(株)ストロベリーコーンズ
(株)フォーシーズ
(株)ライドオンエクスプレスホールディングス
(株)ワイズテーブルコーポレーション
ワイビー(株)
賛助会員 (宅配)
(株)イワタダイナース
(株)エー・ピーホールディングス
(株)サンライズサービス
(株)セルート
(株)ドミノ・ピザ ジャパン
日本ピザハット(株)
(株)ピザ・ロイヤルハット
(株)ビッグベアーズフーズサービス
(株)ファスト・フード・サービス
ポケットフーズ(株)
(株)リトパコーポレーション
ワタミ(株)

賛助会員 (宅配外)
(株)アールエス タイチ
a i d e a(株)
W o l t J a p a n(株)
N E Cネクサソリーションズ(株)
(株)大阪シゲオー
(株)オルセン
(有)ガレージ・アイ
(株)高陽印刷所
(株)コスモトレードアンドサービス
(株)サーカム
(株)JVCケンウッド
シェアフル(株)
ジェネクスト(株)
(株)シゲオー
(一社) 全日本指定自動車教習所協会連合会
ソシオコーポレーション(株)
(株)ソフィアマックス
(株)チクマ
(株)ティーズ
(株)ディ・クリエイト
(株)出前館
(株)トキワ
(株)ドッグファイトレーシング
(一社) 日本自動車連盟
ハコベル(株)
(株)ヒガ・インダストリーズ
(株)ブレイズ
ホシザキ販売(株)
(株)ホンダモーターサイクルジャパン
(株)マジカルレーシング
ヤマハ発動機販売(株)
(有)ラック工房

全日本デリバリー業安全運転協議会の概要

略称 SDA (Safety Driving Association, Safety Driving Always)

1. 設立

平成5 (1993) 年9月22日

2. 会員数 (令和7年1月15日現在)

- | | | |
|---------------------|-----|---------|
| (1) 正会員 (デリバリー業) | 6社 | 1,303店舗 |
| (2) 賛助会員 (デリバリー業) | 12社 | 2,226店舗 |
| (3) 賛助会員 (デリバリー業以外) | 32社 | |

3. 役員の構成

- 理事長/浅野 秀則 (株)フォーシーズ 取締役兼グループ代表)
副理事長/ (欠)
- 理事/江見 朗 (株)ライドオンエクスプレスホールディングス 代表取締役社長)
佐藤 順一 (株)カクヤス 代表取締役社長)
野田 祐一 (ワイビー) 代表取締役社長)
村川 淳一 (全日本デリバリー業安全運転協議会 事務局)
- 監事/松村 幾敏 (株)サンライズサービス 代表取締役社長)
魚本 法一 (株)ビッグベアーズフーズサービス 代表取締役社長)

4. 評議員

- 笠井 聰夫 (元皇宮警察本部長)
佐々木 知子 (弁護士、帝京大学法学部教授、元検事、元参議院議員)
石附 弘 (日本市民安全学会会長、元長崎県警察本部長)
入谷 誠 (一般財団法人 全日交通安全協会 専務理事、元関東管区警察局長)
アーネスト・エム・比嘉 (株)ヒガ・インダストリーズ 代表取締役会長兼社長)

5. 主たる事業

- 安全運転マニュアルの発行 (店長用及び宅配従業員用)
- 安全運転実技講習会
- 安全運転競技大会の開催 (全国大会及び東京都大会)
- 無事故無違反運動への参加 (東京都) 及び開催 (46道府県)
- 店舗管理者等対象の座学講習会
交通安全管理、車両保険、店舗における防犯活動及び民事介入暴力団対策等
- 機関誌「SCRUM」の発行
- 店頭標章 (ステッカー) の作成・配布

編集後記

令和6年12月1日、当協議会副理事長 宮下雅光 (みやした・まさみつ) 氏が間質性肺炎のために急逝された。宮下氏は平成5年9月22日の当協議会設立にかかわる発起人9名のうちの1名であり、平成13年9月7日から23年余、副理事長として協議会発展のために並々ならぬ御尽力をされた。心から御冥福をお祈りする。 編集発行人：村川 淳一

SCRUM

NO.80

- 発行日：2025年2月20日
■発行：全日本デリバリー業安全運転協議会
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-24
加藤KKビル401号室
電話03-5282-1560 FAX03-5282-1564
E-mail : sda-delivery@gol.com
■編集人：村川淳一 ■制作協力：高陽印刷所